

「月刊社労士受験別冊

勝つ！社労士受験 一般常識徹底攻略2024年版」正誤表・補遺について

2024年度社会保険労務士試験は、2024年4月12日の試験公示日現在施行されている法令に基づいて出題されます。本書は、2024年2月末日までに確定している法令に基づいて執筆しており、その後の、2024年4月12日までの事項について以下の事項を掲載いたします。

(最終更新：2024年5月20日)

頁	改正箇所	改正前	改正後	更新日
P25	10行目下に追加		<u>□有期労働契約の締結時及び更新時に更新上限の有無と内容の明示及び無期転換ルールに基づく無期転換申込権が発生する契約の更新時には、無期転換申込機会・無期転換後の労働条件の明示が必要となった。</u>	5/20

本書に以下の誤りがありましたので、訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

頁	訂正箇所	誤	正	更新日
P95	12行目	90.1%と <u>0.1</u> ポイントの上昇となった。	90.1%と <u>0.2</u> ポイントの上昇となった。	5/20
P95	下から2行目	休業者は24万人の増加 就業者のうち休業者は、2023年平均で189万人と、前年に比べ24万人の 増加 となった。	休業者は24万人の減少 就業者のうち休業者は、2023年平均で189万人と、前年に比べ24万人の 減少 となった。 <u>(2年ぶりの減少)</u>	5/20
P96	4行目	□男女別「男性」105万人 (<u>1</u> 万人の減少) ～	□男女別「男性」105万人 (<u>2</u> 万人の減少) ～	5/20
P96	13行目	前年に比べ男性は <u>全ての年齢階級で低下</u> 、女性は35～44歳及び65歳以上を除く <u>全ての年齢階級で低下</u> となった。	前年に比べ男性は <u>55～64歳及び65歳以上で上昇</u> 、15～24歳、35～44歳及び <u>45～54歳で低下</u> 、女性は <u>15～24歳及び25～34歳で上昇</u> 、35～44歳、55～64歳及び65歳以上で <u>低下</u> となった。	5/20
P96	15行目	□完全失業者を求職理由別にみると、「勤め先や事業の都合」により前職を離職した者は25万人と4万人の減少、「自発的な離職」(自己都合)は75万人と3万人の増加となった。	□完全失業者を求職理由別にみると、「 <u>非自発的な離職</u> 」は2023年平均で43万人と、前年に比べ3万人の 減少 (このうち、「勤め先や事業の都合」により前職を離職した者は25万人と4万人の減少)、「 <u>自発的な離職</u> 」(<u>自分又は家族の都合により前職を離職</u>)は75万人と3万人の増加となった。	5/20

P 101	変形労働時間制の種類（複数回答）別「表中」	<u>24.1%</u>	<u>24.0%</u>	5/20
P 105	下から 6 行目	対策に「取り組んでいる」企業割合は <u>85.95%</u> （前回調査より 7.4 ポイント上昇）	対策に「取り組んでいる」企業割合は <u>85.9%</u> （前回調査より 7.4 ポイント上昇）	5/20
P 114	下から 8 行目	都道府県別出生順位	都道府県別出生 <u>数</u> 順位	5/20
P 114	下から 7 行目	最下位 <u>鳥取県</u>	最下位 <u>高知県</u>	5/20
P 115	4 行目	～（同 <u>35.9%</u> ）	～（同 <u>34.9%</u> ）	5/20
P 116	下から 11 行目	感染症の影響から経済社会活動が活発化する中、労働参加は弱実に進展 <u>2021 年は正規雇用労働者では増加、非正規雇用労働者では減少がみられた。正規雇用労働者は特に女性で堅調に増加</u>	感染症の影響から経済社会活動が活発化する中、労働参加は弱実に進展	5/20
P 118	6 行目	～1.28 倍となった	～1.28 倍となった。 <u>。</u>	5/20
P 131	下から 5 行目	～と規定 <u>された</u> 。（法 8 条）	～と規定 <u>されている</u> 。（法 8 条）	5/20